



2022年6月30日

各 位

会社名 藤久ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 中松 健一
(コード番号：7135 東証プライム・名証プレミア)
問い合わせ先 企画部長 若園 和章
(TEL 052-725-8815代表)

資金使途の変更に関するお知らせ

当社の完全子会社である藤久株式会社（以下、「藤久」といいます。）が、2020年5月13日付で開示いたしました「株式会社キーストーン・パートナーズとの資本業務提携、第三者割当による新株式発行、並びに、その他の関係会社及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」に記載の「調達する資金の具体的な使途」（以下、「資金使途」といいます。）について、下記のとおり変更することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、2022年1月4日付で藤久の単独株式移転により持株会社（完全親会社）として設立され、同日付で藤久は当社の完全子会社となりました。

藤久は、2020年5月13日提出の有価証券届出書に記載しましたとおり、店舗の再編及び情報システム投資を目的として、第三者割当による新株式発行による資金調達を実施いたしました。

店舗の再編における当初計画では、内外装から商品構成まで大幅な見直しを行う強化店舗に600百万円、経年劣化による外観改装を行う既存店改善に200百万円、合計で800百万円を充当することを予定しておりました。しかしながら、コロナ禍による個人消費低迷の影響もあり、強化店を含む既存店の売上は伸長せず、その効果検証に時間を要することから、2022年3月に投資計画を見直し、店舗業績の格差拡大を踏まえ、一層のスクラップアンドビルドを推進するため、調達資金の支出予定時期を1年延長し、閉鎖費用（原状回復工事、什器撤去等）に追加で充当することといたしました。その結果、店舗の再編における支出は、強化店舗へ220百万円、既存店改善へ168百万円、閉鎖へ301百万円と、当初計画800百万円を下回る689百万円に変更いたしました。

情報システム投資における当初計画では、オムニチャネル化推進のため新基幹システム構築とPOSレジシステム刷新に600百万円を充当することを予定しておりましたが、ECサイト再構築への追加投資のため、2021年12月に計画を見直し、当初計画を上回る711百万円に変更いたしました。

2. 変更の内容

資金使途の変更内容は以下の通りです。(変更箇所は下線で示しております。)

(変更前)

具体的な使途	金額	支出予定時期
① 店舗の再編	<u>強化店舗</u> 600 百万円	2020 年 7 月～2022 年 6 月
	<u>既存店改善</u> 200 百万円	
② 情報システム投資	<u>600 百万円</u>	2020 年 7 月～2022 年 6 月
③ その他運転資金	44 百万円	2020 年 7 月～2020 年 12 月

(変更後)

具体的な使途	金額	支出予定時期
① 店舗の再編	<u>強化店舗</u> 220 百万円	2020 年 7 月～2022 年 6 月
	<u>既存店改善</u> 168 百万円	2020 年 7 月～2022 年 6 月
	<u>閉鎖</u> 301 百万円	<u>2020 年 7 月～2023 年 6 月</u>
② 情報システム投資	<u>711 百万円</u>	2020 年 7 月～2022 年 6 月
③ その他運転資金	44 百万円	2020 年 7 月～2020 年 12 月

3. 今後の見通し

本件変更が 2022 年 6 月期の業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上